|  |
| --- |
| 第２回災害対策委員会議事録 |
| 日　時 | 平成27年2月28日（土）１３：３０～１６：００ |
| 場　所 | 三重県立こころの医療センター |
| 参加者 | 多度あやめ病院辻Psw・北勢会なでしこ市川Psw・障がい者総合相談支援センターあい中村Psw・こころの医療センター澤井Psw・上野病院藤岡Psw・志摩市障がい者相談支援センターこだま岡Psw・熊野病院西村Psw・鈴鹿さくら病院戸口（書記） |
| 欠席者 | 水沢病院和田Psw・南勢病院森本Psw |
| 議　題 | 1. 各ブロックから委員会への報告、提案、情報提供
2. メーリングリスト運用状況確認
3. 三重支部災害対策マニュアル作成について
4. その他

５．次回の委員会開催について |
| 議事内容 | 1. 各ブロックから委員会への報告、提案、情報提供

・メンバー紹介第1回メンバーに上野病院から藤岡Psw、熊野病院から西村Pswが加わりました。・三重県内のブロックに災害対策委員が1名ずつ配置されました。・北勢会の方が作業療法士協会災害対策の役員を担当しており、作業療法士協会の方でも委員会を開催している。今後、Psw協会とOTR協会の情報共有や交流会を進めていきたいと考えている。また、OTR協会は医師も交えた会議としていることから、Psw協会の方でも相談役、顧問などの形で参加し意見を頂けそうな医師と交流をもてるとよいかと思われる。・臨床心理士会の方からもPsw協会事務局宛に被災時に心のケアを提供しようと考えており連携できる組織を探していると連絡があり、今後の連携方法を検討していく。臨床心理士会の担当者『くわな心理相談室　鈴木誠氏』三重県桑名市東方山手155－1シャトレ桑名201Tel＆Fax　0594－27－3185E- mail：cpkuwana@pp.iij4u.or.jpURL <http://mie-psychothrapy.net>・今後、災害対策の普及啓発に災害時に備えてパンフレットなどを活用できないか、各市町で既存の物、または、別組織で作られているの物活用をしていくことはできないか、各ブロックで探し、次回に持ち寄る。鈴鹿市は障害全体のパンフレットはあるらしい。また、研修についても、年2回程度開催できるように目指し、講演して頂けそうな講師を探す。・災害対策の研修、印刷代などの活動費として、三重支部Psw協会の役員会に6月の総会にて予算としてあげてもらうように依頼する。まずは５～３万円で提案していく予定。1. メーリングリスト運用状況確認

・メーリングが届いているかどうかを確認し、届いていないところは追加。更に今回から出席者については新規登録を行った。職場のアドレスに関しては使用許可を得てからの登録を行う。・緊急事態に備えて個人の携帯電話番号を共有。・三重県障害福祉の災害についての情報取りまとめについては、三重県障害福祉課野村さんへ連絡、報告、相談ししていく。メーリングリストに野村さんのアドレスを追加していくことで合意。1. 三重支部災害対策マニュアル作成について

・日本精神保健福祉士協会の災害支援ガイドラインを基本とするが、他支部（愛知、岐阜、石川、山形）のマニュアルを参考にして作成する。・災害対策本部長（支部長）・補佐（副支部長）、災害対策事務局（支部事務局）、災害対策支援活動委員会委員長（戸口）・補佐（市川さん、和田さん、藤岡さん）という事で役員会で承認を得る。また、各ブロック災害対策委員の連絡先（職場と職場電話番号）を含め一覧表を作成する。・災害対策計画（マニュアル）の目的と名称、組織体制、活動概要（平常時、災害時）、災害時はフローチャート化と災害対策委員・災害対策本部・各ブロック役員・一般構成員の動きを活動しやすいように表にする。これらのたたき台を作って、メールで意見交換を行っていく。たたき台は戸口が作りメーリングで送信する。　　1. その他

今後の委員会の司会及び書記について司会は戸口が継続書記は北から順番 |
| 次　回 | 日時：平成27年5月23日（土）13:30～16:00場所：こころの医療センター２F書記：北勢会なでしこ市川Psｗ |